



2024年6月28日
 株式会社愛知銀行
 愛知キャピタル株式会社

ベンチャーデットの取扱開始について

株式会社愛知銀行（頭取 伊藤 行記）は、ベンチャーデット^(※)の取扱いを開始しましたのでお知らせいたします。

従来、国内におけるスタートアップの資金調達は株式発行によるエクイティファイナンスが主流でしたが、近年では株式の希薄化を抑えつつ成長資金を確保できるベンチャーデットによる資金調達ニーズが高まっています。こうした背景を踏まえ、愛知銀行の投資専門子会社である愛知キャピタル株式会社（代表取締役 磯部 勝雅）が運営するファンドを通じ、エクイティ投資に加えてベンチャーデットの取扱いを開始いたしました。

これからも、あいちフィナンシャルグループ傘下の各社が連携し、お客さまのさまざまな経営課題に対し最適なソリューションを提供することで、地域経済の持続的な成長および地域社会の繁栄に貢献してまいります。

（※）ベンチャーデット

主に社債等と新株予約権の付与を組み合わせたスタートアップの資金調達手法の一つ。銀行等が行う一般的な融資と、ベンチャーキャピタル等が行うエクイティ投資の間を埋めるスキームとして位置付けられており、スタートアップは株式の希薄化を抑制しつつ、成長資金の調達が可能。

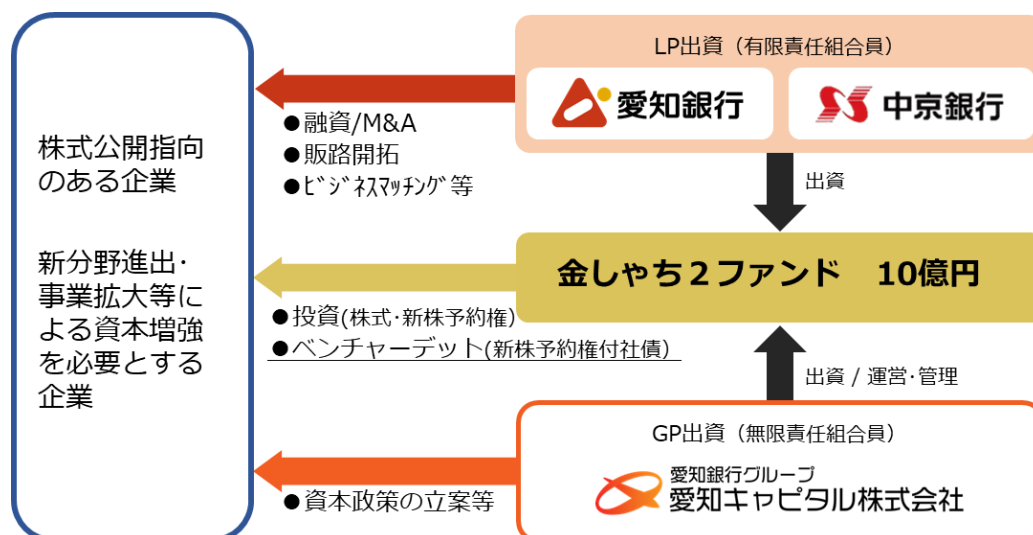
記

1. ベンチャーデットを取り扱うファンドの概要

愛 称	『金しゃち2』
正 式 名 称	あいぎんベンチャーファンド2号投資事業有限責任組合
設 立 日	2023年5月31日
出資金総額	10億円
無限責任組合員	愛知キャピタル株式会社
有限責任組合員	株式会社愛知銀行、株式会社中京銀行
投 資 対 象	愛知銀行・中京銀行営業エリアに本社、事務所を有する非上場企業のうち、 ①株式公開（IPO）を指向する企業 ②新分野進出、事業拡大等による資本増強を必要とする企業

投資形態	①株式・新株予約権等の引受 ②ベンチャーデット（新株予約権付社債）
投資金額	1億円以内
運用期限	2032年12月31日

2. ファンドの概略図



以上